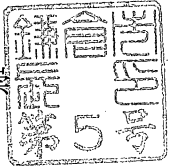


鎌 総 第 201号

令和4年(2022年)4月14日

鎌倉市議会議長 様

鎌倉市長 松 尾 崇



文書質問への回答について

標記の件につきまして、別紙のとおり回答します。

事務担当

総務課総務担当 (内線2242、2243)



議会受付番号	文書質問第 1 号
質問者	長嶋竜弘 議員
答弁する者	市長（健康福祉部市民健康課健康づくり担当、新型コロナウイルスワクチン接種担当）

文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第7条第3項の規定に基づく文書質問第1号の質問について、次のとおり答弁いたします。

1 質問の内容

鎌倉市内居住者のPCR検査等による累計陽性者数は、令和4年3月31日現在8,623人である。

令和3年12月31日までの累計が2,059名。1月陽性者累計908名、2月陽性は累計3,255名、3月陽性者累計2,404名、令和4年の累計6,565名（修正分あるので1名誤差アリ）となっている。

ワクチン2回目接種に目途がついた令和4年になってから陽性者数が激増している事がわかる。

一方で、令和4年1月3日現在の全世代ワクチン接種率は1回目…86.98%、2回86.35%。3回目接種の回数実績は令和4年3月27日時点で81,001回、接種率50.12%。65歳以上の高齢者接種件数42,604回接種率78.87%となっている。

そこで、令和4年になってからの新規陽性者数を年代別、ワクチン接種回数別に教えてください。

別添資料を添付するが、議会でもお示しした浜松市さんの統計の出し方をお願いします。浜松市さんは3回目接種の記載がないが、3回目接種の実績も加えてお願いします。

2 質問の理由

ワクチン接種しても感染する、他人にうつす、と言う事実が市民に周知理解されていない現状がある。

この事実は3回目・4回目接種、5歳～11歳への接種などをはじめとした、今後の感染症対策に大きな影響を与える内容であるので、浜松市さんのように公表して周知する事が、神奈川県及び鎌倉市の義務であるが行われていないので、早急に行う必要があるので質問する。

3 答弁

鎌倉市は保健所設置市ではないため、陽性者に関する情報は神奈川県から提供される情報のみとなります。現在、神奈川県から提供される陽性者に関する情報は、「年代」、「性別」、

「発生届を受理した保健福祉事務所」、「居住地」、「症状」、「陽性判明日」、「備考（陽性者との接触の有無等）」のみであり、「ワクチン接種回数」は含まれておりません。

こうした状況を受け、令和4年3月に神奈川県に対して「新規陽性者のワクチン接種歴」の提供について打診しましたが、陽性者に係るワクチン接種歴に関する情報提供を行う予定はないとの回答であったため、本市において浜松市のような公表を行うことはできません。

市内居住者の陽性者のワクチン接種歴についての情報提供はできませんが、ワクチン接種の有無による感染状況に地域性はないものと考えことから、ご参考までに新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードの資料として公表されている「ワクチン接種歴別の新規陽性者数」をお示しします。

あわせて、令和4年1月1日以降の市内居住者の年代別陽性者数についてもお示しします。

なお、ワクチンを受けた後も感染予防対策の継続が必要である点については、65歳以上の方の3回目接種券に同封したお知らせの中で、「新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果が確認されていますが、その効果は100%ではありません。また、ウイルスの変異による影響もあります。このため、皆様に感染予防対策を継続していただくようお願いします。具体的には、「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、マスクの着用、石鹸による手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。」と記載しました。また、市ホームページにもよくある質問として「Q ワクチンを受けた後は、マスク着用等の感染予防対策をしなくてもよいですか。」との問いに対し、「A ワクチンを接種した方から他者への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。また、様々な理由により、ワクチン未接種の方もいらっしゃるため、ワクチンを接種した方も接種していない方も、共に社会生活を営んでいくこととなります。」と掲載するなどし、ワクチンを接種しても感染する可能性があること等について周知を図っております。

ワクチン接種歴別の新規陽性者数 (3/14-3/20)

	未接種			2回目接種済み			接種歴不明
	新規陽性者数 (3/14-3/20の合計)	未接種者数 (3/20時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (3/14-3/20の合計)	2回目接種者数 (3/20時点)	10万人あたりの新規陽性者数	
0-11歳	70,095	12,027,309	582.8				
12-19歳	13,810	2,092,359	660.0	14,559	6,788,827	214.5	5,186
20-29歳	13,967	2,472,435	564.9	20,522	10,223,581	200.7	5,870
30-39歳	14,665	2,802,817	523.2	23,377	11,468,637	203.8	7,262
40-49歳	12,556	3,039,166	413.1	24,485	15,300,096	160.0	6,691
50-59歳	6,345	1,419,434	447.0	14,070	15,333,711	91.8	3,292
60-64歳	1,788	642,206	278.4	4,080	6,751,792	60.4	1,002
65-69歳	1,182	955,756	123.7	2,618	7,125,244	36.7	648
70-79歳	1,883	913,028	206.2	3,961	15,273,072	25.9	1,047
80-89歳	1,296	143,081	905.8	2,646	8,876,256	29.8	890
90歳以上	659	27,212	2421.7	1,100	2,340,246	47.0	348

- ※ HER-SYSに登録されている新規陽性者数、不明を含むワクチン接種歴の有無で分けて集計し、報告日にあける新規陽性者数の7日間の合計を算出。(データは3月23日参照。データは日々更新され、今後最新のデータが反映される。)
- ※ HER-SYSに年齢情報が無い場合は含まれない。
- ※ HER-SYSデータに日本国籍(令和4年3月23日現在)を上回る年齢で届出があった者はいずれにも含まれない。
- ※ 新規陽性者には無症候感染者も含まれる。
- ※ 10万人あたりの新規陽性者数は、7日間の新規陽性者数の合計を期間の最終日(3/20)のワクチン接種の有無で分けた人数で割り人口10万人対に換算したものであり、結果の解釈には留意が必要。
- ※ ワクチン接種者数は、ワクチン接種記録システム(VRS)に掲載されている報告データに基づき算出。(データは3月23日参照。データは日々更新されるため、接種済みの記録されるまでにはタイムラグがあり、今後最新のデータが反映される。)
- ※ 未接種者数は各年代の人口の総計から接種済みの人数を引いて算出。ただし、0-11歳の未接種者数は1回目接種済みの者を含む。また、年齢階級別人口は、情報公開ホームページの公表データを使用(総務省が公表している「令和3年住民基本台帳年齢別人口(市区町村別)」のうち、各市区町村の性別及び年代階級の数字を集計したものを利用しており、その際、12歳~14歳人口は10歳~14歳人口を5分の3したものを使用。)

令和4年1月1日以降の市内の年代別陽性者数 (令和4年4月4日時点)

年代	~9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代~
陽性者数(人)	1,149	1,015	827	830	1,178	721	380	269	377